

令和3年度
岡山県森林審議会資料



令和3年11月29日
岡山県農林水産部林政課

目 次

○ 森林計画制度について	1
○ 森林保全部会処理事項の報告	5

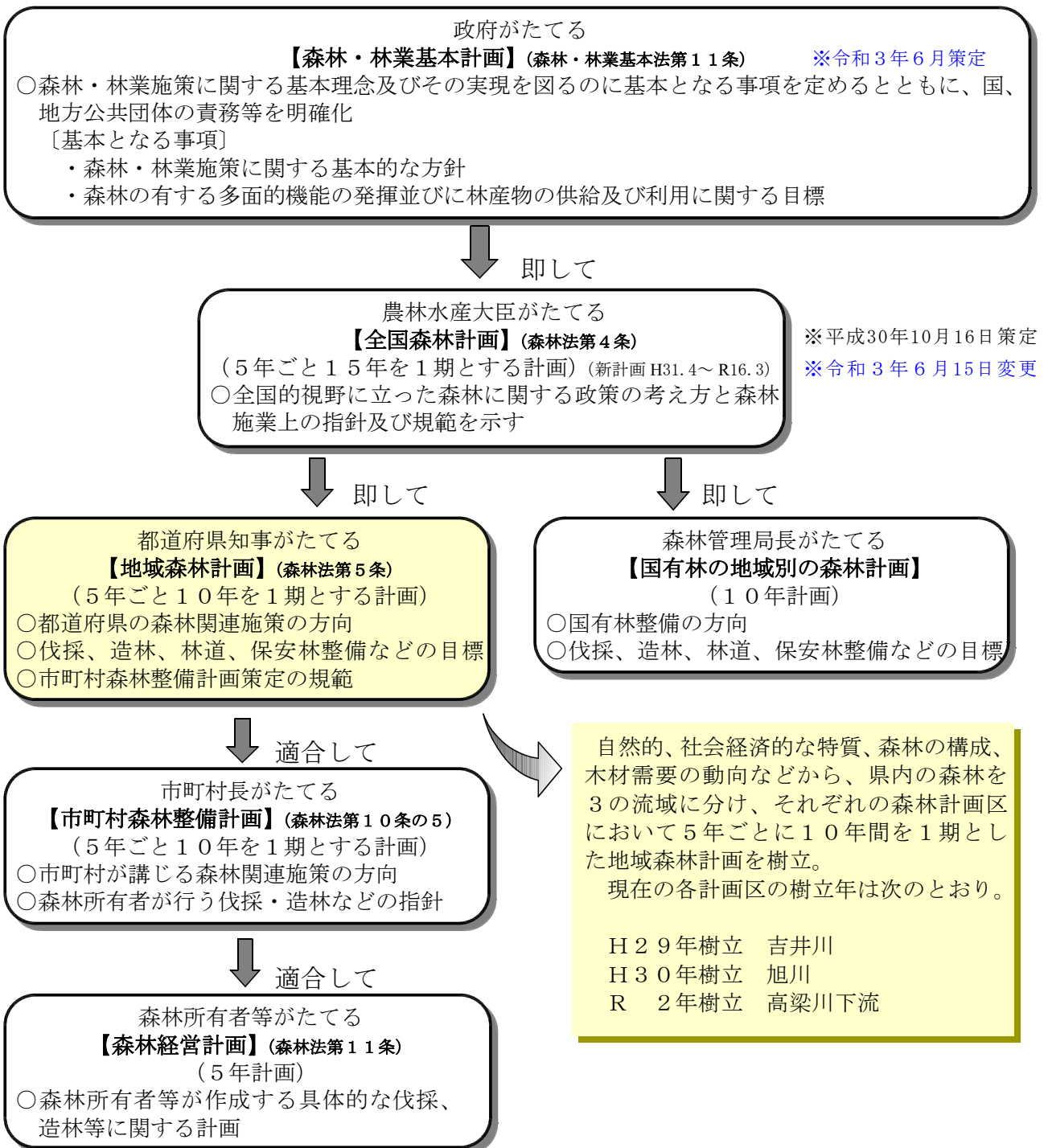
○ 森林計画制度について

1 目的

森林は、水源の涵養等の多面的機能の発揮を通じて、国民が安全で安心して暮らせる社会の実現や、木材等の林産物の供給源としての地域の経済活動と深く結びつくなど、さまざまな働きを通じて暮らしを支える大切な存在であり、無秩序な森林の伐採や開発等は森林資源を減少させ、国民経済に大きな影響を及ぼすこととなる。

そのため、長期的な視点に立った計画的かつ適切な森林の取扱いを推進するため、森林法において森林計画制度が定められている。

2 体系



3 地域森林計画（森林法第5条）

全国森林計画に即して県知事が民有林について、森林計画区別に5年ごとにたてる10年を1期とした計画。岡山県では、高梁川、旭川、吉井川の各流域ごとに策定。

[計画事項]

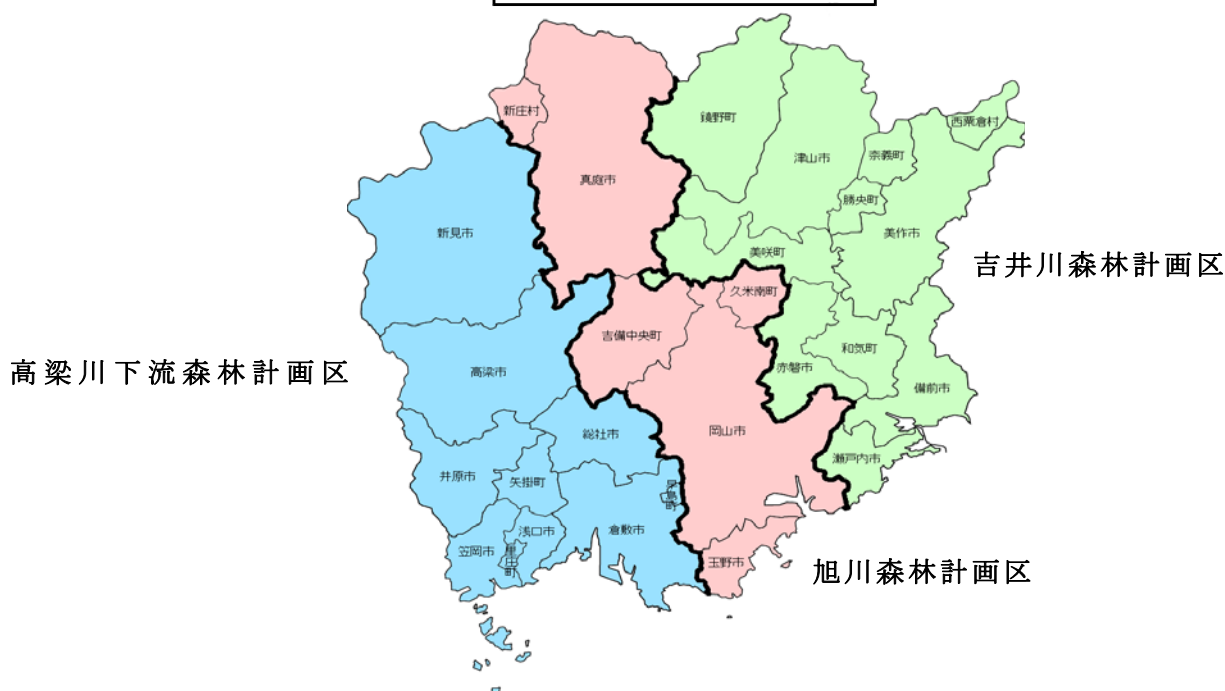
- 第1 計画の対象とする森林の区域
- 第2 森林の整備及び保全に関する基本的な事項
- 第3 森林の整備に関する事項
- 第4 森林の保全に関する事項
- 第5 保健機能森林の区域の基準その他保健機能森林の整備に関する事項
- 第6 計画量等
 - ・間伐立木材積その他の伐採立木材積
 - ・間伐面積
 - ・人工造林及び天然更新別の造林面積
 - ・林道の開設及び拡張に関する計画
 - ・保安林の整備及び治山事業に関する計画
 - ・要整備森林の所在及び面積並びに要整備森林について実施すべき森林施業の方法及び時期
- 第7 その他必要な事項

森林計画区の概要

森林計画区名	高梁川下流	旭川	吉井川	県計	
計画樹立年度 (計画期間)	令和2年度 (R3.4.1~R13.3.31)	平成30年度 (H31.4.1~R11.3.31)	平成29年度 (H30.4.1~R10.3.31)		
市町村数	10	6	11	27	
資源状況	面積 (ha)	153,632	125,703	167,427	446,762
	材積 (千m ³)	22,968	19,849	27,233	70,050
	成長量(千m ³)	222	196	327	745
	材積(m ³ /ha)	149	158	162	157
	人工林率(%)	30.1	38.3	44.3	37.7

※資源量は令和3年3月31日現在、四捨五入のため県計が合わないことがある。

岡山県森林計画区位置図

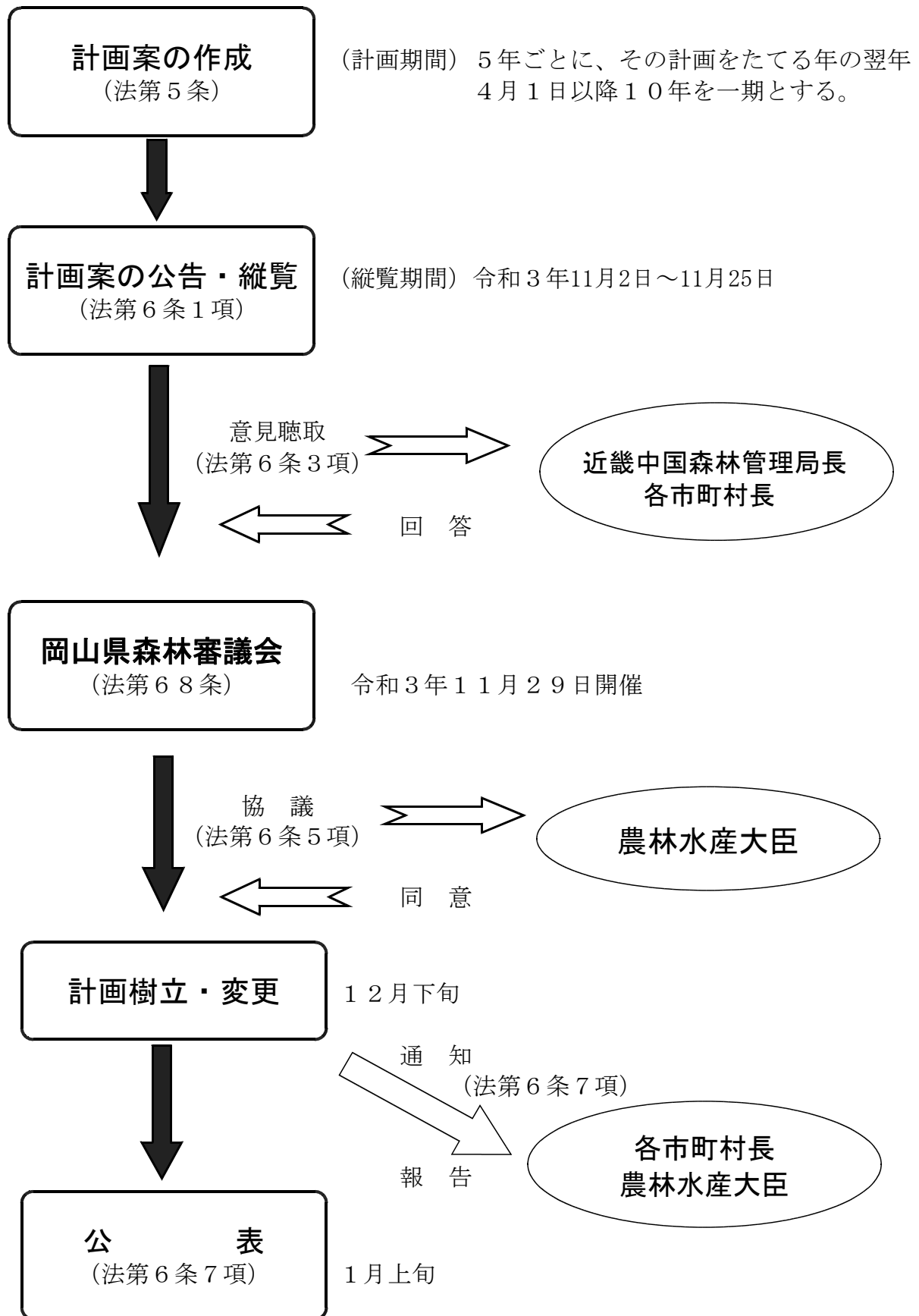


4 地域森林計画の樹立・変更の経過について

森 林 計 画 区	高梁川下流 10市町	旭 川 6市町村	吉 井 川 11市町村	備 考	
年 度	23	一斉変更	一斉変更	一斉変更 調 査	森林計画制度の見直しに伴う 全国森林計画の変更
	24		調 査	調査・ <u>樹立</u>	
	25	一斉変更	調査・ <u>樹立</u>	一斉変更	全国森林計画の策定に伴う 計画数量の見直し
	26	調 査			
	27	調査・ <u>樹立</u>			
	28	一斉変更	一斉変更	一斉変更 調 査	全国森林計画の変更
	29		調 査	調査・ <u>樹立</u>	
	30	一斉変更	調査・ <u>樹立</u>	一斉変更	全国森林計画の策定に伴う 計画数量の見直し
	R 元	調 査			
	2	調査・ <u>樹立</u>			
	3	一斉変更	一斉変更	一斉変更 調 査	全国森林計画の変更に伴う 計画数量の見直し
	4		調 査	調査・ <u>樹立</u>	

※地域森林計画の変更については、全国森林計画の策定等に伴う変更のみ記載している。

5 地域森林計画樹立・変更の手続きについて

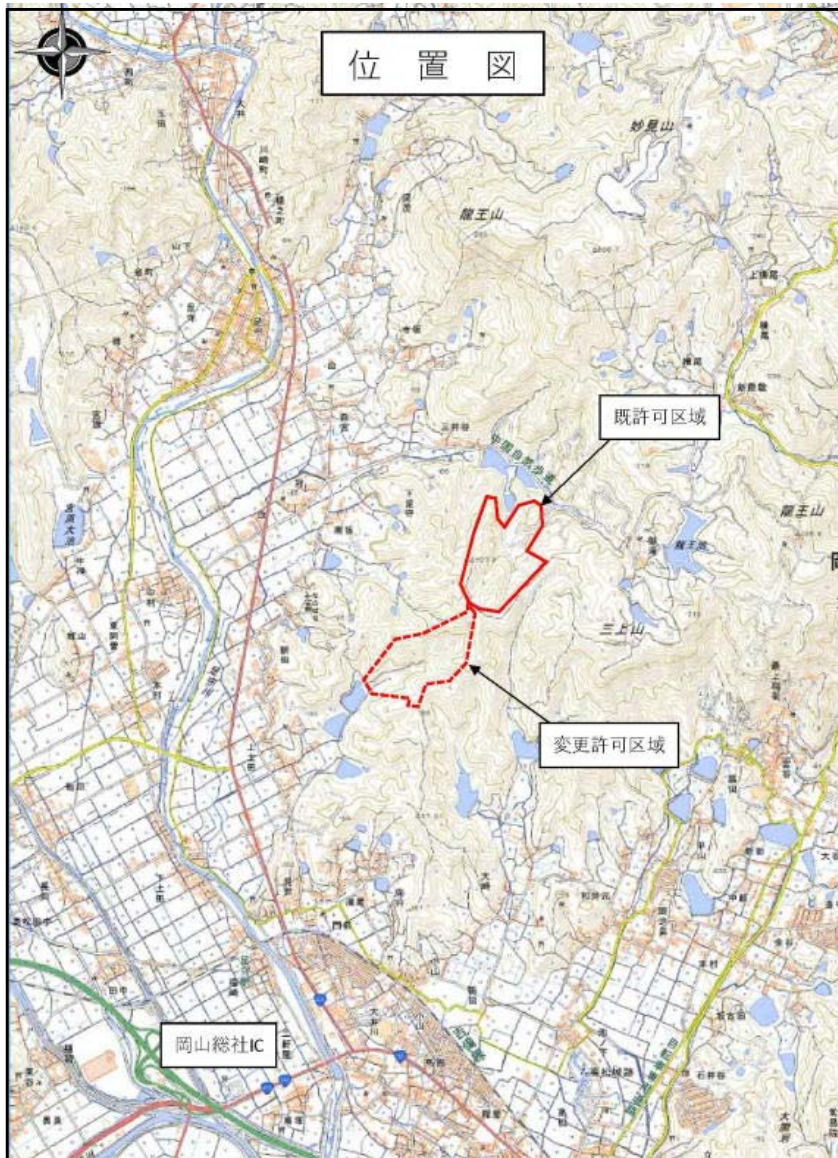


○ 森林保全部会処理事項の報告

年度	開催年月日	諮問事項	答申年月日 答申の内容	備考
R3	R3. 10. 4	岡山市北区下足守字狼谷ほか地区における土砂採取・残土処理に係る林地開発変更許可 申請者：株式会社フジモト 代表取締役 藤原裕士	R3. 10. 15 適当と認める	開発行為に係る森林面積 20.5666ha (変更前 9.9059ha) 開発行為の目的 土砂採取・残土処理
		岡山県防除実施基準の変更 申請者：岡山県知事	R3. 10. 15 適当と認める	特別防除を行うことのできる森林に関する基準に適合する区域 489ha (変更前 611ha)

森林審議会（森林保全部会） 諮問案件の概要

案 件	岡山市北区下足守外1地区における土砂採取・残土処理に係る林地開発変更許可
申 請 者 名	岡山市北区柳町二丁目10番25号 株式会社 フジモト 代表取締役 藤原裕士
開発行為に係る森林の場所	岡山市北区下足守字狼谷936番1外38筆
開 発 の 目 的	土砂採取・残土処理（埋立・改良土生産）
変 更 内 容	区域の拡大
開発行為に係る面積	事業区域面積 34.4307ha（変更前 14.6579ha） 開発に係る森林面積 20.5666ha（変更前 9.9059ha）
諮 問 日	令和3年 9月10日
答 申 日	令和3年10月15日
審 議 結 果	適当と認める



森林審議会（森林保全部会）諮問案件の概要

岡山県防除実施基準の変更について

1 岡山県防除実施基準

民有林における安全かつ適切な薬剤防除の実施に関する基準として、知事が国の防除実施基準に従い、以下の事項について定めている。

- (1) 特別防除を行うことのできる森林に関する基準に適合する区域
- (2) 特別防除を行う森林の周囲の自然環境及び生活環境の保全に関する事項
- (3) 特別防除により農業、漁業その他の事業に被害を及ぼさないようにするために必要な措置に関する事項
- (4) その他森林病虫害等の薬剤による防除に関する事項

2 変更の概要

上記（1）特別防除を行うことのできる森林に関する基準に適合する区域の解除

(1) 変更対象松林区域

	市町名	旧町村名	変更前	変更後	増減
特別防除を行うことのできる森林に関する基準に適合する区域	赤磐市	熊山町	193ha	175ha	△18ha
		吉井町	388ha	284ha	△104ha

(2) 変更理由

- ・特別防除（空中散布）を行うことのできる森林と危被害対象物（空中散布の実施に当たって避けるべき施設等）との距離を十分に確保する必要が生じたため、危被害対象物周辺の特別防除を行うことのできる森林について、区域の解除を行うもの。

3 諮問日

令和3年 9月10日

4 答申日

令和3年10月15日

5 審議結果

適当と認める